

2024年度(令和6年度) 新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	76.0	20.0	0.0	4.0
女子	65.0	30.0	5.0	0.0

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	88.0	8.0	4.0	0.0
女子	80.0	15.0	5.0	0.0

運動やスポーツをどのくらいしていますか
(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1～2日 くらい	月に1～3日 くらい	しない
男子	40.0	48.0	8.0	4.0
女子	30.0	30.0	30.0	10.0

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	16.92	20.54	37.12	39.00	52.52	9.53	144.00	21.60	52.77
女子	14.00	18.15	41.80	38.37	39.16	10.24	133.32	11.60	51.39

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

・特に女子は、運動やスポーツを「月に1～3日くらい」、「しない」と回答している児童を合わせると40%と、体育以外で運動に親しむ時間がないと言える。

体力面

・特に女子が、長座体前屈、20mシャトルラン以外の体力の数値が低くなっている。立ち幅とびにおいては、平均を大幅に下回っている。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

・体育の授業が、その時間だけで終わらないように、休憩時間や家に帰っても意欲が持続するようなゴールの設定や場づくりの工夫、家でもできる体づくり運動の提案。
・運動量がしっかり確保できる体育の授業づくりの工夫。

体育の授業以外で行う取組内容

・引き続き、児童会やイベント委員会と連動した児童主体の体力づくりを行う。(外遊びの推進)
・児童の体力実態と改善の取り組みについて、保護者への啓発。

2025年度(R7年度)の
重点目標値

・平均以上を保つとともに、男女共に平均を下回っている、反復横跳び、50m走、立ち幅跳びの向上を目指す。